

四国の港湾における地震・津波対策検討会議

これまでの経緯

四国の港湾における地震・津波対策検討会議

四国の港湾における地震・津波対策検討会議における検討

【会議設置の背景】

平成23年3月11日発生¹の東日本大震災を踏まえ、7月6日に交通政策審議会港湾分科会防災部会において「港湾における総合的な津波対策のあり方」(中間とりまとめ)が、また、7月25日には四国東南海・南海地震対策戦略会議において「四国地震防災基本戦略」(中間とりまとめ)が公表された。これを受けて『四国の港湾における地震・津波対策検討会議』を設置し、東海・東南海・南海地震への対策が急がれる四国において、港湾における地震・津波対策を産学官の関係者により検討。

【メンバー】

有識者、業界団体(四国経済連合会、四国商工会議所連合会、四国倉庫連合会、四国旅客船協会)、臨海部立地企業、港湾管理者、国

【スケジュール】

第1回:平成23年9月28日～第6回:平成25年3月11日

【南海トラフの巨大地震モデル検討会(第15回)】(平成24年3月31日)

○南海トラフの巨大地震による震度分布・津波高について(第1次報告)

太平洋側には30m超の津波が到達する地点があることや、四国の広い範囲において震度7の地震が発生することなどが推計

【交通政策審議会港湾分科会防災部会(第6回)】(平成24年6月13日)

○「港湾における地震・津波対策のあり方」(答申)のとりまとめ

東日本大震災の教訓や最新の地震・津波の推計を踏まえた地震・津波対策の基本的考え方と施策方針を提示

【南海トラフの巨大地震モデル検討会、南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ】(平成24年8月29日)

○南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等(第二次報告)及び被害想定(第一次報告)について

10mメッシュによる津波高、浸水域等の推計及び被害想定

四国の港湾における地震・津波対策検討会議ワーキンググループ(WG)の設置による集中的な検討

○四国広域緊急時海上輸送等検討WG(第1回 平成24年7月11日～第3回 平成25年2月21日)

○四国臨海部液状化対策検討WG(第1回 平成24年7月24日～第3回 平成25年3月5日)

○堤外地に働く人たち等を対象とした避難対策WG(第1回 平成24年10月11日、第2回 平成25年2月20日)

四国の港湾における地震・津波対策検討会議(平成25年3月29日公表)

○「四国の港湾における地震・津波対策に関する基本方針」の策定

○「四国の港湾における地震・津波対策アクションプログラム」(第1版)のとりまとめ

平成25年度の検討内容

海上輸送に係る機能の復旧までの各機関の役割分担及び復旧に係る期間等の目標を定め、発災後の海上輸送における拠点機能や受入機能を考慮した四国の各港湾の役割を果たすための被災後の行動指針と被災前に取り組むべきソフト・ハード対策を定める。

- 「南海トラフ地震に対応した四国の広域的な海上輸送の継続計画」を策定し、港湾別の「港湾の事業継続計画」へ反映する
- 緊急時海上輸送及び企業物流早期回復の計画を定めたアクションプログラムを更新し継続するための検討を行う

南海トラフの巨大地震モデル検討会

・南海トラフの巨大地震による被害想定等(第二次報告) ～施設等の被害及び経済的な被害～ (平成25年3月18日)

南海トラフの巨大地震モデル検討会

- ・南海トラフ沿いの大規模地震の予測可能性に関する調査部会(報告)(平成25年5月18日)
- ・南海トラフ巨大地震対策について(最終報告)(平成25年5月18日)

津波整理(各県公表状況)

【発生頻度の高い津波(レベル1津波)】

基本的には2003年中央防災会議公表の「東南海・南海(2連動)」若しくは「東海・東南海・南海(3連動)」の内、被害(浸水域等)影響大きい方で設定している。ただし、高知県については、上記に加え高知県想定(安政南海モデル)も比較の対象としている。また、内閣府から新たな津波断層モデル等が示された場合には必要に応じて整合を図る。

【最大クラスの津波(レベル2津波)】

基本的には2012年中央防災会議公表(H24.8.29)を基に11ケースの内、被害(浸水域等)影響大きいケースで設定している。

【最大クラスの津波による浸水域等の公表、建物被害・人的被害・ライフライン被害等の公表、】

- 徳島県:「徳島県津波浸水想定等の公表について(H24.10.31公表)」、「徳島県南海トラフ巨大地震被害想定(第一次)(H25.7.31公表)」
- 香川県:「香川県地震・津波被害想定(第一次公表)(H25.3.31公表)」、「香川県地震・津波被害想定(第二次公表)(H25.8.28公表)」
- 愛媛県:「津波防災地域づくりに関する法律に基づく津波浸水想定について(H25.6.10公表)」
- 高知県:「南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について(H24.12.10公表)」、「南海トラフ巨大地震による被害想定について(H25.5.15公表)」

国土交通省南海トラフ巨大地震対策・首都直下地震対策本部 対策計画策定ワーキンググループ

・国土交通省南海トラフ巨大地震対策計画中間とりまとめ ～国土交通省のミッションと応急活動計画～ (平成25年8月22日)

第4回 四国広域緊急時海上輸送等検討WG(平成25年10月18日)

- ・四国の広域的な海上輸送の継続計画の提案

第5回 四国広域緊急時海上輸送等検討WG(平成26年2月25日)

- ・四国の広域的な海上輸送の継続計画の提案
- ・アクションプログラム進捗等

第3回 堤外地に働く人たち等を対象とした避難対策WG(平成25年9月19日)

- ・現地踏査(H25.7.1実施 徳島小松島港避難訓練)の結果報告
- ・現地踏査の津波避難計画書(案)への反映

第4回 堤外地に働く人たち等を対象とした避難対策WG(平成26年2月19日)

- ・徳島小松島港東沖州地区 津波避難計画書(案)の策定

第7回 検討会議(平成26年3月10日開催)

- ・南海トラフに対応した四国の広域的な海上輸送の継続計画の策定(平成26年3月末公表)
- ・四国の港湾における地震・津波対策アクションプログラムの進捗状況等(平成26年3月末公表)